

以前から不正部品が装着された中古の回胴式遊技機にはGPS発信機も装着されているとの噂が流れていましたが、実際にオリンピア「パチスロ黄門ちゃま喝」にて不正サブ基板に変更されていた遊技機からGPS発信機も発見された、当該メーカーから点検マニュアル付きの注意喚起が発出されました。

迷子や認知症など  
役立つが悪用も  
1万円前後で買える

GPSとはグローバル・ポジショニング・システムの略で、アメリカ合衆国が軍事用に打ち上げた約30個のGPS衛星を利用して、上空にある数個の衛星からの信号をGPS受信機で受け取り地球上の現在位置を測定するというシステムのことです。

元々は軍事用のシステムでしたが、現在では民用的用途として広く開放されており、1万円前後で購入できるGPS発信機も多数販売されています。活用方法も子供の迷子や認知症などの徘徊行動対策としてGPSで位置情報を確認

するという目的として利用されるなど、保護・防犯活動のアイテムとして活用されております。

しかし、その便利なアイテムも悪質なストーカーによる付きまとい行為のためにGPS発信機が悪用されるなど、犯罪行為に使用されるケースも多くなっております。今回はゴト犯罪に利用されたのです。

電力導入手タイプで  
どこでも隠せるが  
発見は難しくない

GPS発信機には電池タイプと

電力供給タイプがあり、電池タイプの場合は長くても1週間毎に電池の交換が必要になる物がほとんどといわれています。今回発見されたGPS発信機は電力導入手タイプで、ストップボタンの基板裏ハンダ部に不正配線を接続させてGPS発信機に電力を導入していました。

これにより、スロットの電源を立ち上げることでGPS発信機に電力が供給されて、GPS発信機が動作を開始するのです。その結果、日本中のどこのパチンコ店に不正サブ基板が仕込まれたスロットが設置されようと、ゴト師は専用アプリなどでの位置情報を知り、ピンポイントで打ち子を派遣してくるのです。

今回のケースではGPS発信機本体は、下部パネル内部の左上部分にある棚のように窪んだ隙間に両面テープで固定されていたとのこと、筐体下パネルを外して安全点検することで発見は容易に可能になります。

しかし、今回GPS発信機が発見された場所以外にも、電源ボックス内部やホッパー内部、スピーカー内部や各種基板裏側など、電

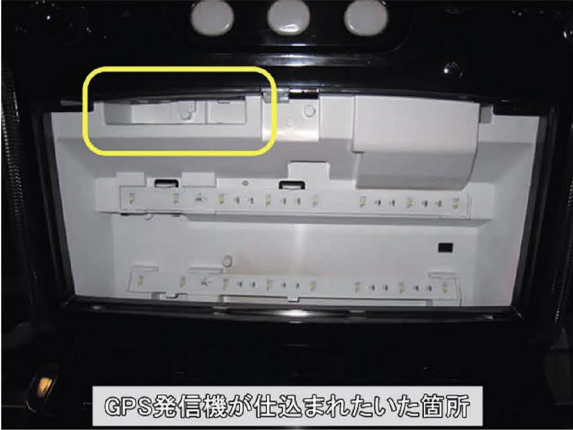
# ゴトに勝つ 高石隆一

# 57

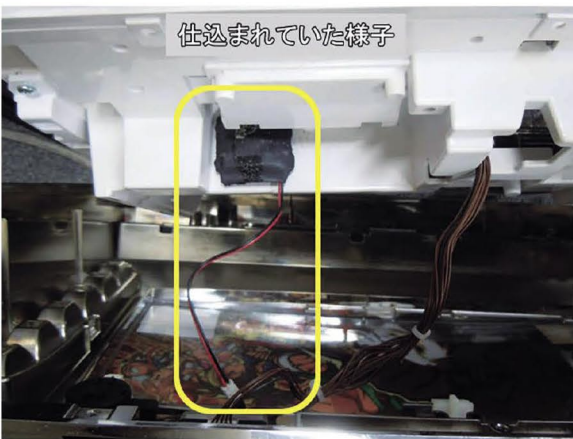
## 「黄門喝」にGPS発信機 他機種でもチェックしたい



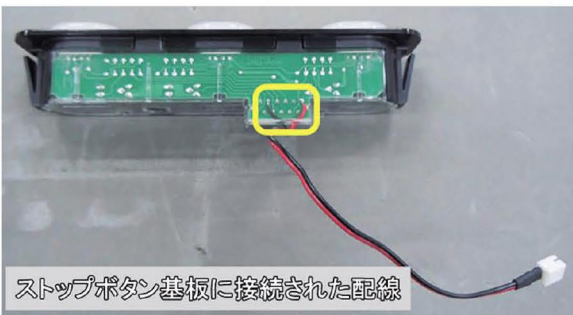
取り付けられていたGPS発信機



GPS発信機が仕込まれたいた箇所



仕込まれていた様子



ストップボタン基板に接続された配線

力の供給が容易で尚且つGPS発信機本体を隠せる場所というのは、スロット内部にはたくさんあるのが注意が必要です。そして、「パチスロ黄門ちゃま喝」以外の回胴式遊技機においてのゴト被害でもGPS発信機が悪用されることが予想されますので、中古購入した遊技台の場合は特にご注意いただくようお願いいたします。

### 設置減つてもゴト多い 「カイジ3」や「化物語」 1万枚レベルの被害も

今年になってもAT/ART機を狙った電磁波ゴト被害が多数発

生しているので、あらためて各種注意点を再確認してください。

まずは、設置が減っているにもかかわらず、依然、ゴト発生報告が多いのが銀座「回胴黙示録カイジ3」とサミー「パチスロ化物語」を狙った電磁波ゴトです。その被害報告のほとんどが、電磁波センサーが発報してゴト師が逃走したとか、怪しいエラー（通信エラー）が発生したのを不審に思っ

生してしまったケースがあるのも事実です。その被害額は4千枚から1万2千枚くらいと、決して軽い被害額ではありません。そして、その店舗でのゴトの成功に味を占めた輩は、連日もしくは不定期にその店舗に現われては電磁波ゴトを繰り返す傾向がみられ、その被害額は甚大なものになっています。

### サイトを利用して 店舗を選び出す 検索対策も重要です

二度、三度と甘い汁を吸ったゴト師は、ますます図に乗っても

と美味しい汁を吸うために、ゴトネタ機種の設置店舗を求めて日本全国のパチンコ店を目指すようになります。

その際にゴト師が活用するのが、全国のパチンコ店の設置機種が検索できるインターネットサイトです。このようなサイトを利用して、ゴトネタ機種となる遊技機が設置されている店舗を探し出し、ゴトを実行する予定の店舗リストを作成してゴトの全国行脚に出かけるのです。

昨年逮捕された全国行脚をしていたゴト師のケースでは、前日に宿泊先のビジネスホテルで翌日にゴト訪問するエリアのゴトネタ機種の設置状況を某インターネットサイトで調査して、事前に作成してきた店舗リストと照らし合わせて入念にリサーチした上で犯行を行っていたことが、ゴト師が逮捕時に所持していた「印刷されていた店舗リスト」と「宿泊先のビジネスホテルの名前入りメモ帳に手書きで書かれた店舗リスト」という2種類の店舗リストの存在から判明しております。

銀座「回胴黙示録カイジ3」の設置店状況を某インターネットサ

イトで検索してみたところ、4月15日の時点で2151店舗に設置されていると表示されました。検索にヒットしないように工夫を凝らしている店舗も多数あることから、実際にはもっと多くの店舗に「回胴黙示録カイジ3」は設置されているはずだ。

検索にヒットする店舗と検索にヒットしない店舗では、その店舗にゴト師が来店する危険度にかんがりの差があると思われます。ムダにゴト師が自店に来店することを回避できる可能性が高くなることを考えたなら、検索にヒットしないように工夫を凝らす努力がとても重要なゴト対策になっているというところをご理解して頂けたと思います。

## 電磁波センサーの設置 アンテナでミスが多い かならずループ状に

「回胴黙示録カイジ3」や「パチスロ化物語」などのART/ART機を狙った電磁波ゴトのケースでゴト被害が発生してしまう原因の多くは、「電磁波センサーの未設置」と「ホールスタッフの対処ミ

ス」にあります。「電磁波センサーの未設置」には、電磁波センサーが正常に作動していない状態も含んでおります。

事前事後動作が少なく犯行時間が極端に短い電磁波ゴトを、その挙動からホールスタッフが発見することはとても難しく、人間の目には見えない電磁波を可視化することで、いち早く電磁波ゴトを察知するのが電磁波センサーの役割になります。

せっかく設置してある電磁波センサーが、実は配線が断線していたとか、電磁波受信するアンテナが適切な場所に設置されていないとかという理由で発報しないということは、電磁波センサーが未設置の状態となら変わらないという「とても無防備な状態」と言えます。

特にアンテナの設置状況に問題があるケースがとて多く、本来はループ状(輪っか)にしてアンテナを設置しなければいけないところが、ただぶらぶらと直線状に垂れ下がった状態でアンテナが設置されているケースをたびたび見かけます。

このような状態では、不正に発射された電磁波をアンテナがキャッチすることができない可能性が高くなりますので、メーカーが推奨する場所に推奨する形状(ループ状)でアンテナを設置するようにお願いいたします。

最近、このループ状にアンテナを固定するためのサポートグッズが開発されるなどしており、ループアンテナ形状保持及び再設置の簡素化が進んでおります。便利グッズを利用して、電磁波センサー

を有効活用して電磁波ゴトの被害を未然に防いでいただくようにお願いいたします。

## 依然人氣が衰えない 「北斗の拳F」に新し 直接ARTに突入する

過去に多大な電磁波ゴトの被害に遭ったサミー「パチスロ北斗の拳 世紀末救世主伝説(パチスロ北斗の拳F)」において、新参の大口におりますので、設置店舗におかれましては十分な警戒態勢と電磁波センサーの設置状況の確認及びメンテナンスの実施をお願いいたします。

「パチスロ北斗の拳 世紀末救世主伝説」の導入開始時期が2011年なので、すでに検定は切れて認定機及びみなし機として設置されている状況ですが、全国のパチンコホールでの設置店状況を某インターネットサイトで検索してみたところ、4月15日の時点で2786店舗に設置されているとのことで、その人気たるや驚きです。

過去に当該機種を狙った電磁波ゴトでは、自力でARTに当選さ



せた後に電磁波によってゲーム数上乗せをおこなうという手口でしたが、現在発生している手口は電磁波によって通常時から直接ARTに突入させるという「ART直撃の電磁波ゴト」で、過去の手口より圧倒的に犯行時間が短いので注意が必要です。ある店舗では、電磁波センサーの発報とともに北斗凶柄揃いしていたという被害情報も入ってきております。

## バラエティーや低貸し どんなコーナーでも ゴト師には関係ない

通常時からの北斗凶柄揃いというのは1/16384という超レア確率で、揃うとボーナスの成立と高継続率ARTに突入するということになります。この手口に似た過去の事例では、「旧ミリオンゴッド」でプレミアムフラグ直撃(GOD揃い)という脅威の電磁波ゴトの手口がありました。まさにこの手口の再来といえる状況です。

「パチスロ北斗の拳 世紀末救世主伝説」に関しては、設置場所がバラエティコーナーや低貸しコーナーというホールも多いと思われ

ますが、ゴトグループにとつてはどんな場所に設置されていようと、狙っている機種がそこにあればそのお店に現われてゴトを仕掛けてきます。

そして、設置店舗が少なくなりつつある現在の状況は、設置店舗が減った分だけ既存の設置ホールが狙われるリスクが高くなっているということです。

また、サミー「パチスロ攻殻機動隊SAC」や山佐「パチスロ鉄拳and」パチスロ鉄拳デビルver.などにおいても電磁波ゴトの被害が散発しておりますので、これらの機種を設置している場合も、バラエティコーナーや低貸しコーナーというくくりに関係なく、十分な警戒態勢と電磁波センサーの設置状況の確認及びメンテナンスの実施をお願いいたします。

## 教育が徹底してなくて 勝手に発報を解除 悲しいパターン残念

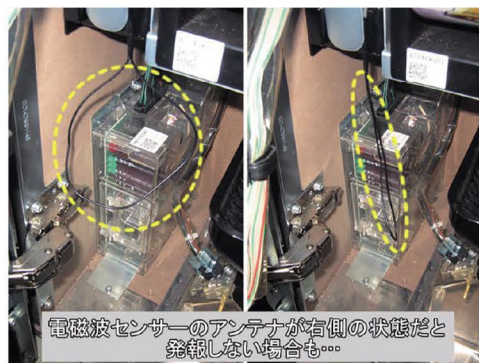
最後に電磁波ゴト被害発生時の「ホールスタッフの対処ミス」についてですが、一番多いパターンが電磁波センサーの発報を誤作動

と決めつけて、上長や同僚に報告・連絡・相談(ホウレンソウ)をすることなく勝手に発報を解除してしま

うというものです。

次に多いパターンとしては、電磁波ゴトの影響によって遊技機や周辺機器に怪しいエラーが発生していたのにもかかわらず、これまたホウレンソウをせずに自分勝手な判断でエラーを解除して、そのまま被害台を開放してしまったというものです。

その結果、ゴトにより大量に出されてしまい、閉店後のデータチェックで役職者が異変に気がついて、防犯カメラの録画映像からゴト被害に気がつくというのが悲しいパターンになっております。このような悲しい結果にならないように、電磁波センサーが発報した場合のルールの徹底、また、電磁波センサーを過信すること無く、見慣れないお客様がAT/ARTを長時間継続している、大量の出玉を所持している、遊技機やメダルサウンドで不審なエラーが発生し



電磁波センサーのアンテナが右側の状態だと発報しない場合も...



アンテナを固定するためのサポートグッズ

ているなどの状況を確認した場合には、必ずホウレンソウを徹底することをお願いいたします。

そして、そのホウレンソウを受けた役職者の方々は、防犯カメラの録画映像を遡って確認してみようこちらも徹底をお願いいたします。その際には、現在遊技している人物は打ち子の可能性が高いため、現在遊技している人物以前に遊技している人物まで遡って防犯カメラの録画映像を確認するようお願いいたします。

■高石隆一 ■たかいしりゅういち  
警備会社の指導員、セキュリティ会社を経て2003年、有限会社ジャパンセキュリティサービスを設立し代表取締役。札幌方面遊技事業協同組合、札幌遊技業協同組合、札幌遊技業支配人会の顧問を務める。また、パチンコ産業のセミナー講師を数多く務める。北海道警察本部の捜査にも協力している。「二期二会」が座右の銘。